ᄼᇷ	7	左曲	事務事業一覧表(シート作成分を除く)
77 (1)	- /	正は	+ 松 + + − 頁 を (ソート*E D) カタほく)

令	令和	10	<mark>7 年</mark>	度	事務事業一覧表	(シート作成分を除く)			担当課	農政番		担当G	作物グループ	作成日 令和 7	年 7 月 1	日作成
te m	EEE #-1	计画体	× *	総合戦略体系	事業名	事業目的	事業内容		令和6年度 事業費((千円)		実施状況	成果	課題	今後の
恢兵	突高	川凹冲	ボー		₹ 算 未有	尹未日的	争未内谷	国県支出金	特定財源	一般別 源 (志基金含む)	合計	前年度比	关	八	林 起	方向
3		2	3		鳥獣被害対策実践 事業	「寄せ付けない」、「侵入を防止する」、「個体数を減らす」の3つの取組を総合的かつ一体的に進め、野生鳥獣による農作物の被害防止・軽減を図る。	イヤーメッシュ柵設置(整備 事業)、捕獲報償金(緊急	4,710	0	1	4,711	△ 215	R6実績 1 推進事業 講習会補助 6名 30,000円 小型箱わな 1基 15,000円 2 整備事業 ワイヤーメッシュ 3,390m 2,950,404円 3 緊急捕獲活動支援事業 捕獲報償金 1,715,000円	組み、鳥獣被害の防止、軽	当該事業により、引き続き捕 獲を行い農作物被害の軽減 を図る必要がある。	
3		2	2			農業用廃プラスチック類の 回収と処理をし、農家へ不 法投棄や野焼きなどの不正 処理をさせないため。	・総会開催、負担金交付事務 ・年3回の回収 ・適正処理の啓発、防止、 苦情処理	0	0	117	117		の回収 適正処理の啓発、 防止、苦情処理 塩ビ・ポリ:136,070kg 廃缶:172本	排出農家数、回収量ともに 下降傾向にある。協議会の 回収を利用されない農家 は、排出者として自らの責任 において、自己処理を行って おり、現状維持の状態であ る。	-	現状
3		2	2		農地耕作条件改善 事業(病害虫対策 型)	サツマイモ基腐病のまん延 防止を図るため、病害虫対 策が必要な地域で、次期作 に向けた排水対策及び土 壌改良に対して支援する。	2 混層耕	27,157	0	0	27,157	13,499	92.61ha 2 堆肥施用 77.61ha 3 明渠排水	病害虫の発生した土壌を混ぜ、堆肥等の投入によりさつまいも残渣の分解を促進し、排水不良となっているほ場の排水性向上により、病害虫の予防が図られた。	-	現状
3		2	3			桜島の降灰により本地区の 野菜が被害を受け、収量及 び品質低下の原因となって いるため、降灰対策として 被覆施設の整備や洗浄機 を導入し、被害の軽減を図 り、生産性及び品質の向上 に努め、生産農家の経営安 定を図る。	の付着した野菜の洗浄機 械の導入。 ・補助金は事業費の65%以 内。	139,716	0	0	139,716			ピーマン、馬鈴薯の作付面 積の拡大と降灰被害の軽減 が図れた。	-	現状

							令和6年度 事業費			(千円)	_				今後の	
振卵	単計画	1体系	総合戦	路体系	事業名	事業目的	事業内容	国県支出金	その他 特定財源	一般財源 (志基金含む)	合計	前年度比	実施状況	成果	課題	方向性
3	2	3				桜島の降灰により本地区の茶が焼きを受け、収量及び 品質低を受け、収量をでいた。 高た的、浄機、指揮機能は が、浄機、が、連続を見用機 が、生産となび品質のの軽減を自用機 械を導入したなび品質のの経 が、生産農家の経営を 定を図る。	・補助金は事業費の65%以	37,190	0	0	37,190	△ 23,768	R6実績(1) 向いる は と は は は は は は は は は は は は は は は は は	茶の降灰被害の軽減により経営の安定が図れた。	-	現状維持
3	2	3			かごしまの農業未 来創造支援事業 (産地づくり)		等に対し農作業の省力・高 品質化機械の導入経費の	10,585			10,585		R6実績 あさひ生産組合 液肥混入機・硫黄燻煙機 2,249,000円 機さかうえ 暖房機・液肥混入機他 8,336,000円	ピーマン生産の安定、高品質化を図り生産農家の経営 安定が図れた。	-	現状維持
3	2	2				防除に関する負担を軽減す	水田及の航空防除実施の 事務処理及び水稲部会、畑 作部会の連絡調整等	0	0	60	60	0	R6実績 早期: 172ha 普通機: 331ha	一斉防除することで、水田の 防除効果を高めることができ た。	-	現状維持
3	2	2			産地生産基盤パ ワーアップ事業(野 菜)	生産施設、集出荷施設及び 加工施設を整備し、高収益 化に向けた取組を総合的に 支援する。	機械の導入経費の助成を	22,585	0	0	22,585	7,745	R6実績 対象者: ピーマン生産者3名 ヒートポンブ27台 補助金: 22,585,000円	農作業の省力・高品質化のため機械を導入でき、また、ヒートポンプ導入により、重油価格高騰に対応するよう準備することができ、収益性向上に寄与できた。	-	現状維持
3	2	3				生産施設、集出荷施設及び 加工施設を整備し、高収益 化に向けた取組を総合的に 支援する。	機械の導入経費の助成を	74,795	0	0	74,795	△ 410,355	(有)上室製茶 碾茶製茶ライン 一式 補助金額:73,000,000円	需要が高まる輸出向けの碾 茶の生産拡大のため、有機 栽培技術の位立に向けた整 備の導入と、加工施設の整 備により、高収益栽培体系 への転換を進めた。	-	現状維持

Г	振興計画体系			総合戦略体系						令和64	丰度 事業費	(千円)				課題	今後の
振			茶			事業名	事業目的	事業内容	国県支出金	その他 特定財源	一般財源 (志基金含む)	合計	前年度比	実施状況	成果		方向性
;	3	2	2			茶業振興事業			0	0	222	222	107	日程:令和6年11月1日~3	の向上に努めることが出来		現状維持
;	3	2	2			品評会対策事業	製造等に係る費用を助成	製茶品評会出品茶の摘採 製造及び仕上げ作業に係 る費用を助成	0	0	350	350		349,597円		-	現状維持